

## 2020年3月版『住宅用建材使用状況調査』の概要

本調査は調査部会が住宅サッシメーカー5社の協力を得て2019年9月に調査を行ったもので、今回で通算44回目となる。

## 1. 調査対象

2018年8月以降から2019年調査時点までに建てられた全国都道府県（沖縄を除く）の居住専用の木造並びにプレハブ住宅を対象とした。「戸建住宅」では有効調査数 3,954票（戸）を集計して 3,000に基準換算し、「共同建住宅」でも 1,164票（棟、約 7,794世帯）を 1,000に基準換算した上、双方を区分して一冊にとりまとめた。

## 2. 調査の概要

調査項目は、住宅の「工法」「階数」「床面積」「外壁材料」の特性、及び「窓」「出入口」「エクステリア」に使用されている「製品タイプ・取付率」「材質」「仕上色」等である。項目毎のデータは、全国平均値の他 ①地方別9区分(46都道府県別) ②断熱地域別8区分 ③工法別3区分について分析した。ただし、プレハブ工法はサンプル数が少ないため、それに関する記述は割愛した。

## 1) 戸建住宅の主要項目概要

\*数値表記：今回％(前回％)

- ① 階数別構成比は、「2階建」が82.9(83.2)と大多数を占める。「平屋建」では全国平均10.2(10.4)に対し九州の30.5(27.5)が、「3階建」では全国平均6.9(6.4)に対し関東の13.8(12.2)、近畿の11.7(11.2)が比較的多く、特徴を示す。
- ② 外壁仕上げは、「窯業サイディング」が78.3(78.5)、さらに「サイディング合計」で90.6(89.9)を占める。「モルタル」は5.8(5.7)となっている。
- ③ 窓のアルミ化率は、全国で77.7(79.5)と減少している。一方、「樹脂製」は22.2(20.4)、「アルミ樹脂複合製」も63.6(60.2)で、増加している。
- ④ 窓のタイプ別構成比は、「特殊窓」59.4(58.1)、「引違い窓」39.0(40.3)、「テラスドア」1.6(1.5)となっている。
- ⑤ 特殊窓の内訳は、全国平均で「開きタイプ 縦軸」43.0(43.3)、「開きタイプ 横軸」29.5(28.4)、「FIX」16.2(16.1)、「上げ下げ」9.2(9.9)、「ルーバー窓」0.8(1.2)となっている。
- ⑥ 2019年度調査より、樹脂サッシを含む窓の外観色とした。全国平均「ライトグレー」51.7(59.4)、「ブラック」15.6(11.0)、「ホワイト」13.6(13.3)、「シルバー・その他」11.5(9.0)、「ダークグレー」4.5(4.2)、「ブロンズ」3.1(3.1)となっている。なお、2019年調査では木目調ラミネートを調査し1.1の構成比がありました。
- ⑦ 断熱製品の取付率は全国平均で窓数比85.8(80.7)と伸びています。断熱1、2地域は共に99%以上の窓は断熱化されている。  
※断熱製品 ⇒ 樹脂製・アルミ樹脂複合製・木製
- ⑧ 複層ガラスの取付率は、全国平均では「戸数比」100.0(99.5)、「窓数比」98.9(98.4)となり戸建住宅で複層ガラスが標準的に使用されている。19年調査では複層ガラスの構成比を複層ガラス8.9、Low-Eガス無50.7、Low-Eガス入34.6、三層複層ガラス5.0と詳細に調査した。
- ⑨ 窓への防犯(CP)ガラス取付率は「戸数比」2.9(4.1)、「窓数比」1.1(2.0)となっている。
- ⑩ 玄関ドアのタイプは、「開戸」が全国平均で87.9(90.3)を占め、「引戸」が12.1(9.7)となっている。
- ⑪ 玄関ドア(開戸一般)の色別構成比は、全国平均で「木目調ラミネート」76.8(77.7)、「ライトグレー」9.4(9.9)、「ブラック」5.6(3.7)、「シルバー」3.6(2.7)、「ダークグレー」1.5(1.9)、「ホワイト」1.2(1.8)、「ブロンズ」1.2(1.5)、「その他」0.7(0.7)となっている。
- ⑫ 玄関ドア(開戸)の電気錠システムの取付率は「戸数比」40.4(37.1)となっている。
- ⑬ 浴室ドアのタイプ別比率では開戸24.3(25.7)、引戸29.5(28.8)、中折戸46.2(45.5)となっている。
- ⑭ 窓シャッター・雨戸の取付率「戸数比」は全国59.3(59.9)、窓シャッター・雨戸における窓シャッターの比率は96.7(96.3)となっている。窓シャッターの電動化率は19.3(16.7)となっている。

## 2) 共同建住宅の主要項目概要

- ① 1世帯当りの「平均床面積」は37.3㎡(36.6㎡)となっている。関東では32.9㎡となっている。
- ② 外壁仕上げはサイディング合計で94.1(92.5)を占める。
- ③ 窓のアルミ化率は、全国平均95.9(94.6)となり、内 アルミ樹脂製は50.9(45.3)。樹脂製4.1(5.3)である。
- ④ タイプ別構成比では「引違い窓」が57.1(57.5)を占め、戸建39.0(40.2)に比べ高い。
- ⑤ 平成29年度より、樹脂サッシを含む窓の外観色とした。「ライトグレー」70.2(72.8)、「ホワイト」10.6(11.3)、「シルバー・その他」9.2(7.4)、「ブラック」4.2(3.5)、「ダークグレー」3.8(3.6)、「ブロンズ」2.0(1.4)となっている。
- ⑥ 断熱製品取付率は、全国平均で窓数比42.4(28.5)となっている。断熱1地域99.7(99.4)、2地域100.0(100.0)、3地域99.0(90.3)、4地域は75.8(72.7)となっている。「戸建」に比べ、5～7地域の断熱化は依然として遅れている。
- ⑦ 複層ガラスの取付率は、全国平均で「棟数比」99.0(96.5)で「窓数比」97.7(95.2)。「棟数比」において、1～5地域とも100.0と、共に標準装備となっている。また、Low-E複層ガラスの取付率は全国平均で「棟数比」60.7(58.0)、「窓数比」61.5(55.7)となっている。
- ⑧ 窓シャッター・雨戸の取付率は、「棟数比」では59.4(60.5)と、「戸建」59.8(61.5)とはほぼ同傾向。一方窓シャッター・雨戸に占める窓シャッター比率は99.3(99.7)となって、「戸建」96.6(94.5)を上回っている。

以上

(一社)日本サッシ協会 (一社)カーテンウォール・防火開口部協会 調査部会

※集計表を併せ収録した「住宅用建材使用状況調査」を購入ご希望の方は(一社)日本サッシ協会へ直接申込み下さい。

頒布価格(税別) 5,000円/部(送料別途)

Fax03-6721-5933